

## 安 全 管 理 セ ミ ナ ー

### 1 消防団員の公務災害事故

(1) 安全配慮義務

(2) 事故の状況 年間約1,300件

(3) 特 徴 訓練時の無理な動作等による下肢のケガ 内臓疾患による死亡事案も

### 2 基礎安全から“予防安全”へ

(1) 消防団員を守ることはわがまちを守ること

(2) “予防安全”への転換(潜在する危険要因の是正)

### 3 東日本大地震の教訓と安全確保

### 4 事故発生のメカニズムを知る

(1) ハインリッヒの法則 急ぐ 焦る 思い込み → ヒューマンエラー  
ヒヤリハットは危険信号 事例を大切に

(2) 対策樹立で起こる不注意・不確認・慢心 → 点検、再確認で未然防止

### ○ 点検確認で安全を作り出す(実技)

### 5 事故の予防策

#### (1) 健康な身体を作る

団員の健康状況 重労働の消防団活動 健康配慮義務 健康増進(中性脂肪) 健康チェック

#### (2) 教育訓練の充実

ア 知識、実践的訓練 知見体験の伝承 ポンプ操作訓練の安全対策

イ 危険予知訓練(S-KYT) 4時間・3時間・2時間コース

ウ ヒヤリハット体験を活かす行動

(3) 機械器具の整備 指揮命令の徹底

### 6 安全文化を創る

(1) 安全管理は誰がするのか トップ・補佐・団員

(2) 事故発生後の対応策

### 7 終日に

・宇陀市消防団ゼロ災でいこう ヨシ!

## 指差し呼称／指差し唱和／タッチ・アンド・コール

(いすれもS-KYTに組み込まれている)

### 1 指差し呼称

#### 名 称

ユビサシコショウ(この研修会では)

指差(し)呼称 ユビサシコショウ／シサコショウ  
指差(し)称呼 ユビサシショウコ／シサシショウコ  
指差(し)唱呼 ユビサシショウコ／シサシショウコ  
指差喚呼 シサカンコ

ねらい 作業の要所要所で一人一人が、安全で誤りのない作業を進めていくため

に行う確認行動

(全員でスローガンなどを唱える指差し唱和と異なる)

#### 確認行動とは

正しいか、  
誤っているか

正しいと思ったが  
ほんとうによいか

…これを確かめること

#### やり方

目……………確認すべき対象を、しっかりと見る。  
口……………はつきりした声で「〇〇 ヨシ!」と唱える。

耳……………自分の声を聞く。

腕・指は……左手は横から腰へ。

右腕を伸ばし、右手人差し指で対象を指し、  
いたん耳もとまで振り上げ、「ヨシ!」で振り下ろす。

#### 1) つ

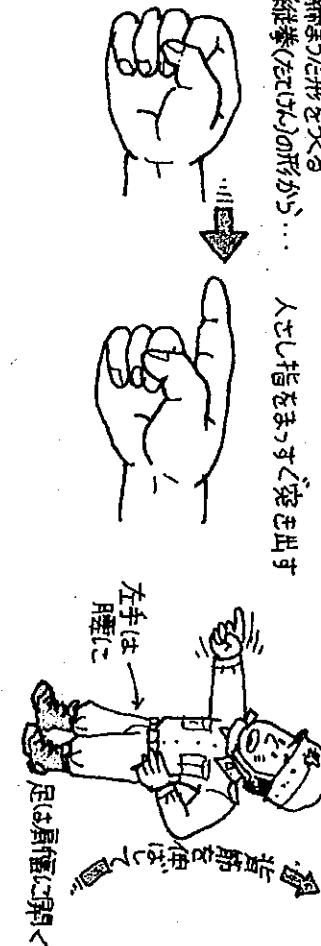
作業の要所要所で独りで行う。

(例)「ホース金具保持 ヨシ!」「いす押し込み ヨシ!」「非常口位置 ヨシ!」

基本型

結まつた形をつくる  
総義(むじぎ)の形から… 人さし指をまっすぐ突き出す

ヤビキビした  
動作で

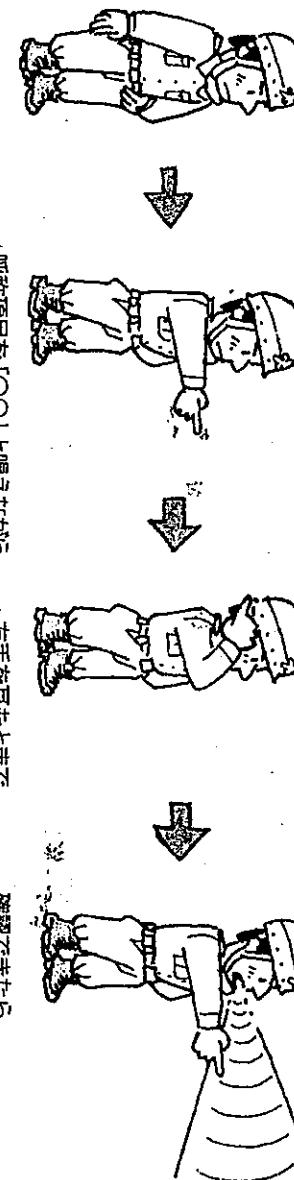


対象を見る

指を差す

耳もとへ

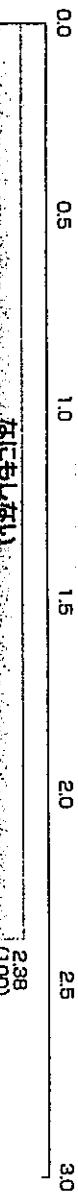
振り下ろす



- ・呼称項目を「〇〇」と唱えながら右腕を伸ばし、指で対象を指差し対象をしっかりと見る
- ・右手を耳もとまで振り上げながらほんとうによいかを確認できる
- ・確認できたら、「ヨシ」と唱えながら確認対象に向かって降り下ろす

効果

① 指差し呼称の効果検定実験結果 (平成6年 (財)鉄道総合技術研究所)



② 意識レベルの5段階 (橋本邦衛)

フェーズ	意識のモード	注意の作用	生理的状態	信頼性
0	無意識失神	ゼロ	睡眠・脳発作	0
I	意識ボケ	不活発	疲労・半睡・ねむけ・酒酔い	0.9以下
II	正常・くつろぎ	心の内方に向かう	安靜起居・休憩・定常作業時	0.99～0.9999
III	正常・明快	アクティバ・前向き	積極活動時	0.99999以上
IV	過緊張	一点に凝集	感情興奮・パニック	0.9以下

**消防団員等公務災害防止研修**

**安全管理セミナー**

**消防団員等公務災害補償等共済基金**

指差し唱和 スローガン

一人ひとり

大切な団員 ヨシ！

今日も元氣で

消防団活動 ヨシ！

檍原市・桜井市・宇陀市消防団  
ゼロ災でいこう ヨシ！

その2

## 危険予知訓練レポート(例)

シートNo.		リーダー		メンバー		とき
--------	--	------	--	------	--	----

## 第1ラウンド(どんな危険が潜んでいるか)"危険要因"とそれによって引き起こされる"現象" 「～なので～して～になる」

○◎	No.	"危険要因" (状態と行動) ~なので ~して	"現象" ~になる
◎	1	2重巻きホースを積載棚から取り出そうと、両手で持ち引っ張った時、ホース金具が反動で手前に飛び出し	顔面に当たる。
	2	2重巻きホースを両手ではさんで持って、棚から取り出した時、手が滑って落とし	足に当たる。
○	3	ホースを取り出そうと、両手でホースを持ち力をいれ引っ張ったので、ホースの重さで上体が後ろに反り返り、かかとに重心がかかり	滑って転ぶ。

## 第2ラウンド(これが危険のポイントだ)"危険のポイント"に◎印(1項目)

第3ラウンド(あなたならどうする)"危険のポイント"◎項目に対する対策	第4ラウンド(私たちはこうする。)"チーム行動目標"
◎印のNo.( )に対する具体策	※印 チーム行動目標 : ~の時は~を~しようヨシ!
1 あらかじめゴムバンドでホースの金具付近を固定する	
2 ホースの金具付近を保持する	※ ホースを積載棚から取り出すときは、 ホースの金具付近を保持しよう ヨシ!
3 ホースを低い積載場所に収納しておく	
	確認 指差し呼称項目 ホース金具保持 ヨシ!